

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

令和3年度は前年度以上のコロナ禍により、やむなく計画していた活動を縮小した活動は多くありましたが、以下の通り、南信工科短大振興会の活動を、県南信工科短期大学校（以下 南信工科短大）独自の事業や会員企業が連携した南信工科短大の取り組みなど含めて報告します。

1、役員会・総会

- ・方法 新型コロナ感染対策のため、令和3年6月、書面決議にて実施しました。
- ・結果 当時総会員数 184、回答数142、賛成142にて令和2年度実績、令和3年度予定共に承認されました。

2、研修会

1) 3DCAD研修

- ・講師日程の都合で中止としました。

2) 社会勉強会

- ・テーマ 企業の一員となるための心構え研修会
- ・開催日時 令和4年1月12日 15:00~16:50
- ・講師 KOA(株)人材教育センター 新倉 憲明氏
- ・対象 南信工科短大1年生
- ・概要 インターンシップでの大切なこと、社会人と学生との違い、就活で大切なこと、企業が求める人材などを学びました。



新倉講師

3) 新入社員研修

- ・テーマ 社会人となるための備え「接遇とビジネスマナー」
- ・開催日時 令和4年3月10日 13:30~16:30
- ・講師 まなびと 井坪 まゆ美代表
- ・対象 南信工科短大2年生(卒業生)
- ・概要 社会人としてのマナーや心構えなどを中心に、グループ討議、実技を通して当校出身ならではの身だしなみを学びました。



マナー研修

4) 経営改善研修

- ・テーマ 脱炭素社会の取り組み研修
- ・開催日時 令和3年8月10日 13:30~16:30
- ・講師 GBOアドバイザー 中村 秋男氏
- ・対象 会員企業他
- ・概要 脱炭素経営の取り組みの最新事例やその方針、企業が持続的成長を続けるために何が必要かを学びました。



5) リスク管理研修

- ・テーマ chemSHERPAの取り組み研修
- ・開催日時 令和3年9月22日 13:30~16:30
- ・講師 GBOアドバイザー 中村 秋男氏



- 対象 会員企業他
- 概要 製品に含まれる化学物質情報を、サプライチェーン全体で適正に管理し、確実かつ効率的に伝達するツール「データ作成支援ツール chemSHERPA」を学びました。

3、理工系人材応援活動（元気づくり支援金活用）

本年度はコロナ感染がさらに拡大という状況となってしまったため、計画実行途中よりやむなく方針変更をし、大勢の人々が一堂に会する方法を回避しつつ、本来の事業趣旨を出来るだけ損なわれないよう以下の活動を行いました。

1) 人材ふれあいフェア&コマ大戦

当初予定の大人数集客によるイベントは断念し、南信工科短大キャンパス内にて密を避けた以下の方法で実施しました。

①ポスターによる会員企業紹介

会場にて企業のブースを設置し企業社員による説明をする代わりに、各社の特長や得意技を表すポスターを制作し、南信工科短大生や来校者への紹介のために校内へ掲示しました。実施は10月からスタートし、今後順次募集拡張し継続的掲示をすると共に、今後の各種イベントでの活用をしていきます。随時、データを事務局に提示することにより無料にて制作をします。



②中学校科学技術部の実験や体験支援

南信工科短大近隣の南箕輪中学校に限定し、南信工科短大の設備と教員や学生の指導によるものづくりや科学技術の実験や体験をしました。

- 実施日、会場 11月20日、南信工科短大キャンパス内
- コース

「ドローン de プログラミング」

目標地点を設定し、実際にドローンの飛行をプログラミングして飛行の正確さを競うなどをしました。

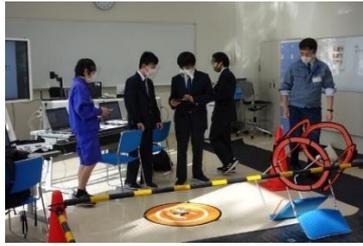
「ロボットで自分のサインを描こう」

最新の小型ロボットの操作を学び、実際に思い思いの図や文字を描く体験をしました。

- 教員と学生が指導に当たりました。
- およそ15名の中学生と担当教師が参加しました。中学校には無い設備や技術により、科学技術部員らしい習熟度の高さと好奇心の強さを感じ中身の濃い理系イベントとすることが出来ました。



オープニング



ドローン



ロボット

2) 高大連携課題支援

高大連携として南信工科短大に伊那弥生ヶ丘高希望者約 15 名を招き、南信工科短大の研究や設備・ものづくりの体験や実習を行いました。

①実施校/対象者

- ・伊那弥生ヶ丘高校 希望者 15 名

②テーマ

- ・コマづくり体験

3Dプリンターなどを利用しコマ製作とコマ大戦をしました。

- ・経木立体造形体験

南信工科短大と企業で取り組んでいる共同研究をテーマに取り上げ、経木の立体造形を経験しました。

③実施日、会場 10月16日、南信工科短大キャンパス内



3) 理工系女子座談会・交流会

南信工科短大が主催したイベントで、理工系を目指す女子の増加を図る活動の一環として、中高生の進路選択に役立たせるために開催されました。当振興会では、会員企業より 2 名の女性社員が座談会に参加し立派な意見を述べていました。

①参加者

- ・一般 中学生 10 名、高校生 4 名、保護者 12 名
- ・座談会 会員企業；(株)HI エロマニユファクチャリング、KOA(株) 大学（校）；南信工科短大、信大、東京理科大、看護大、福祉大、公衆専門衛生学校などの学生



座談会に参加した女子学生や女子社員の皆さん

②実施日、会場 11月27日(土)、
南信工科短大キャンパス内

4、講演会

著名な科学者、技術者を南信工科短大に招き、学生や企業の技術者のモチベーションを高めるため以下の講演会を実施しました。

- 1) 「21世紀をリードする学生や技術者に期待すること」
 - ・10月6日、講師 前信州大学長 濱田 州博先生
- 2) 「Creative Spirits」
 - ・11月10日、講師 信州大学特別栄誉教授 遠藤 守信先生
- 3) 「新・建設機械学のススメ」
 - ・12月8日、講師 長野高専 古本 吉倫先生



濱田講師



遠藤講師



古本講師

5、共同実習／共同研究支援

南信工科短大生と南信工科短大振興会企業との共同実習や共同研究について、テーマ策定、参加募集などの支援をしました。また、伊那市事業「製造業共同研究プロジェクト」とも連携し以下のテーマに取り組みました。成果発表会でも発表しました。

1) 地域との共同実習

- ①テーマ 「コンタクトプローブに代わる電気検査方式」
 - ・10月7日、会員企業天竜精機株式会社の課題を機械生産技術科2年生が取り組みました。
- ②テーマ 「製品組立において手作業で行っているグリース塗布作業の改善」
 - ・10月8日、会員企業株式会社日本ピスコの課題を械生産技術科2年生が取り組みました。
- ③テーマ 「デジタルモールド講座」
 - ・4月21日、会員企業有限会社スワニーのプラスチック成形の基礎やデジタルモールド(スワニー社商標)の概要、事例などについて学びました。
- ④テーマ 「社会学講座」
 - ・会員企業のトップを初め以下の方々に講師を務めて頂き、学生に企業の取り組みや社会での心構えなどを学びました。

| | |
|--------|-----------------------------|
| 10月6日 | 大石 修治講師(前校長、当振興会常任理事) |
| 10月13日 | 高林 千幸講師(岡谷蚕糸博物館長) |
| 10月20日 | 向山 孝一講師(KOA会長、当振興会会長) |
| 10月27日 | 橋爪 良博講師(スワニー社長、当振興会理事) |
| 11月10日 | 小林 敬二講師(中小企業家同友会常任理、当振興会会員) |
| 11月17日 | 大島 政英講師(諏訪東京理科大工学部長) |

- 11月24日 笹本 正治講師（長野県立歴史館特別館長）
- 12月 1日 柳沢 和道講師（高知大学名誉教授）
- 12月 8日 大石 修治講師

2) 伊那市事業「製造業共同研究プロジェクト」との連携

- ①テーマ 「シードルの発酵状態監視システム」
 - ・年間を通し、伊那市企業の課題に取り組み卒研としました。
- ②テーマ 「LPWA活用アプリケーションの検証実験」
 - ・年間を通し、会員企業林電機商会の技術を課題に取り組み、卒研としました。
- ③テーマ 「デジタルモールド粉末冶金技術による生産工程のDX化」
 - ・年間を通し、会員企業の課題に取り組み卒研としました。



卒研の発表会や企業との取り組み時の様子

デジタルモールド 粉末冶金
Powered by 株式会社 RAMP

6、受験者増対応支援

1) 情報発信

以下の南信工科短大広報活動に協力して取り組みました。

①動画制作

- ・ものづくり講座などの動画を学生や教員のが手作りで制作し、Youtube や HP 上で発信しました。当振興会のHPにもリンクし導入部動画などを提供しました。
- ・プロの業者の技術により、南信工科短大の紹介動画を制作しました。動画は以下のアドレスより視聴できます。

ロング版 <https://youtu.be/awAyBYwOPgo>

ショート版 <https://youtu.be/HvGzNkNosQc>

②案内リーフレット

昨年度制作をした南信工科短大の魅力を盛り込んだリーフレットを増刷し、南信地区高校の1、2年生全員に配布をしました。また、内容の見直しをして新しいデザインを制作しました。



③情報の制作／発信の技術指導

教員や学生を対象に、専門業者の技術指導による若者や時代に即した効果ある発信力を高めるための教育に協力をしました。

④ホームページリニューアル

当振興会専用ホームページについて、以下のリニューアルをしました。

- ・南信工科短大のドメインに統一し視覚的にも統一感を出す。
- ・データベースの一元化。
- ・会員企業情報の充実。(HP や企業パネルデータとのリンク)
- ・その他、編集のしやすさなどの細かい改善。

ホームページアドレス <https://www.nanshinkotan.ac.jp/shinkokai/>

2) 会長による高校訪問

南信工科短大への受験者増を図るため、向山会長と関係者により高校訪問を実施し、各在校生徒への当校紹介のお願いをし、また受験者増などに対するご意見を頂戴しました。

- ・訪問高校 松本工業高、東京都市大学塩尻高、岡谷工業高、駒ヶ根工業高、赤穂高、上農高、伊那弥生ヶ丘高、伊那北高、飯田OIDE長姫高、松川高 10校

7、卒業生交流支援

①卒業時の寄付

- ・OB会発足準備費として、第5期卒業生より 1,000 円／人、23名より寄付を頂きました。現時点、寄付金総額 138,000 円 (138 名)

②卒業生名簿

- ・今期まで5期生分の名簿を作成。
当初目標の5期までが経過したため次期に発足支援作業を実施します。

8、その他学校支援

①研究補助

今期は無し。

②卒業生への記念品贈呈

- ・名入り名刺入りを卒業記念として贈呈しました。

③会員募集

- ・令和3年度初184会員に対し、令和4年5月現在196会員となりました。

④その他

- ・会員企業研究会への参加
- ・運営協議会への参加
- ・学生の成果報告会、卒業研究報告会への協力
- ・各種学校行事の取材
- ・学校、振興会などの各種情報発信
- ・会費徴収、会計業務
- ・他、必要に応じミーティングに参加
など



卒業記念